

教育委員会に関する事務の 点検・評価報告書

(令和4年度事業)

相楽東部広域連合教育委員会

目 次

1	はじめに	2
2	教育委員会の活動	3
(1)	教育委員会の開催回数（定例、臨時）	3
(2)	教育委員会での審議状況	4
(3)	教育長、教育委員の活動状況等	1 3
3	実施施策の評価	2 6
(1)	施策ごとの評価	2 7
(2)	コロナ禍における取組	5 9

1 はじめに

相楽東部広域連合教育委員会では、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価を行っており、本年度も法の趣旨に基づき、効果的な教育行政の推進に資するとともに、住民に対する説明責任を果たしていくため、令和4年度の教育施策の実施状況について点検及び評価を行いました。

なお、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用については、点検・評価の客観性を確保するため、教育に関し学識経験を有する小林良光氏（笠置町）、大西研介氏（和束町）及び大仲順子氏（南山城村）から意見と助言をいただきました。

この点検・評価の結果を踏まえ、今後の教育行政施策の改善や見直しを図るとともに、教育環境の一層の整備・充実に向けて取り組んでまいりますので、住民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和5年10月

相楽東部広域連合教育委員会

（令和5年10月1日現在）

職 名	氏 名
教 育 長	岡 田 善 行
教育長職務代理人	石 橋 常 男
委 員	村 田 年 宏
委 員	上 村 恵 子
委 員	鈴 木 慶 一

《参考》 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により、教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2 教育委員会の活動

(1) 教育委員会の開催回数（定例、臨時）

相楽東部広域連合教育委員会における会議は、原則として毎月1回の定例会のほか、必要がある場合には臨時会を開催している。

令和4年度は、下記のとおり開催した。

番号	会 議 名	開 催 日
1	第 1 回定例教育委員会	令和 4 年 4 月 1 日
2	第 2 回定例教育委員会	令和 4 年 5 月 1 1 日
3	第 3 回定例教育委員会	令和 4 年 6 月 8 日
4	第 4 回定例教育委員会	令和 4 年 7 月 2 0 日
5	第 5 回定例教育委員会	令和 4 年 8 月 2 5 日
6	第 6 回定例教育委員会	令和 4 年 9 月 2 8 日
7	第 7 回定例教育委員会	令和 4 年 1 0 月 1 9 日
8	第 8 回定例教育委員会	令和 4 年 1 1 月 1 7 日
9	第 9 回定例教育委員会	令和 4 年 1 2 月 2 1 日

10	第10回定例教育委員会	令和5年 1月25日
11	第11回定例教育委員会	令和5年 2月27日
12	第12回定例教育委員会	令和5年 3月14日

(2) 教育委員会での審議状況

地方教育行政の組織及び運営に関する法律及び相楽東部広域連合教育委員会会議規則の規定に基づき、教育委員会の権限に属する事務について審議している。

令和4年度は、下記の議案を審議した。

① 審議案件

番号	件名	議決日
1	相楽東部広域連合教育委員会教育長職務代理者の指名について	R4. 4. 1
2	相楽東部広域連合指定文化財の指定について	R4. 4.1
3	令和4年度相楽東部広域連合立学校の各主任の承認に係る専決処分の承認について	R4. 5.11
4	令和4年度相楽東部広域連合立学校給食センター運営委員会委員の委嘱に係る専決処分の承認について	R4. 5.11
5	相楽東部広域連合立学校運営協議会委員の任命に係る専決処分の承認について	R4. 5.11
6	相楽東部広域連合いじめ防止等対策委員会委員の委嘱に係る専決処分の承認について	R4. 5.11
7	相楽東部広域連合社会教育委員の委嘱に係る専決処分の承認について	R4. 5.11
8	平成30年度以降の相楽東部広域連合立学校における夏季及び冬季の休業期間中の「学校閉庁日」設定要領の全部を改正する要領	R4. 6. 8

9	相楽東部広域連合「学校・家庭・地域連携協力推進事業」実施要領の一部を改正する要領	R 4. 6. 8
1 0	相楽東部広域連合教育委員会後援名義等の使用承認について	R 4. 8.25
1 1	教育委員会に関する事務の点検・評価報告書（令和3年度事業）について	R 4.10.19
1 2	相楽東部広域連合スクールバス管理運行規則の制定について	R 5. 1.25
1 3	相楽東部広域連合就学援助費交付要綱の一部を改正する要綱	R 5. 1.25
1 4	相楽東部広域連合特別支援教育就学奨励費交付要綱の一部を改正する要綱	R 5. 1.25
1 5	相楽東部広域連合教育委員会後援名義等の使用承認について	R 5. 1.25
1 6	校長及び教頭の人事異動の内申について	R 5. 2.27
1 7	相楽東部広域連合学校給食費取扱要綱の一部を改正する要綱	R 5. 2.27
1 8	令和5年度「連合の教育」の重点について	R 5. 3.14
1 9	相楽東部広域連合立学校給食センターに係る運営委員会規則の一部を改正する規則	R 5. 3.14

② 報告事項

番号	件 名	報 告 日
1	相楽東部広域連合教育委員会教育長、教育委員名簿について	R 4. 4. 1
2	令和4年度教育委員会事務局職員体制について	R 4. 4. 1
3	和束町学校給食センター運営委員会委員の委嘱について	R 4. 4. 1
4	南山城村学校給食センター運営委員会委員の委嘱について	R 4. 4. 1

5	教育委員会例規の検索について	R 4. 4. 1
6	令和 4 年度在籍児童・生徒数について	R 4. 4. 1
7	令和 4 年度小中学校入学式・卒業式の日程表について	R 4. 4. 1
8	管内小中学校入学式の出席の割振りについて	R 4. 4. 1
9	令和 4 年度第 1 回山城教科用図書採択地区協議会の開催について	R 4. 4. 1
10	連合管内小中学校における新型コロナウイルス感染状況について	R 4. 4. 1
11	和束町史編さん事業の状況について	R 4. 4. 1
12	大人も wakuwork 体験事業「ドリップ式珈琲のおいしい淹れ方講座」の実施について	R 4. 4. 1
13	生涯学習情報誌（ハーモニー春号）の発行について	R 4. 4. 1
14	笠置町、和束町及び南山城村のサークルについて	R 4. 4. 1
15	令和 4 年度教育予算の概要について	R 4. 4. 1
16	令和 4 年度第 1 回山城教科用図書採択地区協議会について	R 4. 5.11
17	令和 4 年度京都市府市町村教育委員会連合会定期総会・研修会の開催について	R 4. 5.11
18	令和 4 年 4 月 2 0 日以降の教育委員会事務局職員体制について	R 4. 5.11
19	令和 4 年度相楽東部広域連合立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について	R 4. 5.11
20	連合管内小中学校の修学旅行等について	R 4. 5.11
21	令和 4 年度在籍児童・生徒数について	R 4. 5.11

22	連合管内小中学校における新型コロナウイルス感染状況について	R4. 5.11
23	令和4年度「連合の教育」研究会の開催について	R4. 5.11
24	令和4年度相楽東部広域連合立学校の教育課程編成について	R4. 5.11
25	令和5年以降の成人式の在り方について	R4. 5.11
26	大人も wakuwork 体験事業「ハンギングバスケットの寄せ植え教室」の実施について	R4. 5.11
27	大人も wakuwork 体験事業「編み物体験教室」の実施について	R4. 5.11
28	読書活動推進事業「ブックカフェ」の実施について	R4. 5.11
29	全国町村教育長会第64回定期総会並びに研究大会について	R4. 6. 8
30	笠置町同和教育推進協議会委員の選出について	R4. 6. 8
31	南山城村民生児童委員推薦会委員の選出について	R4. 6. 8
32	令和4年度相楽地教委連（相楽地方教育委員会連絡協議会）合同研修会の開催について	R4. 6. 8
33	令和4年6月1日以降の教育委員会事務局職員体制について	R4. 6. 8
34	令和4年度在籍児童・生徒数等の変更について	R4. 6. 8
35	連合管内小中学校における新型コロナウイルス感染状況等について	R4. 6. 8
36	令和4年度京都府小・中学校学力診断テストの分析結果について	R4. 6. 8
37	心とカラダの健康づくり事業「リンパピラティス講座」の実施について	R4. 6. 8
38	大人も wakuwork 体験事業「手作りパン教室」の実施について	R4. 6. 8

39	令和4年度山城地方教育委員会連絡協議会定期総会の議案賛否（書面開催）について	R4. 7.20
40	和束町民生委員推薦会委員（教育関係者）の推薦について	R4. 7.20
41	連合管内小中学校における新型コロナウイルス感染状況等について	R4. 7.20
42	中学校「体育大会」及び小学校「運動会」の日程について	R4. 7.20
43	和束中学校卒業生が「カリ 2022 U20 世界陸上競技選手権大会」のやり投げの日本代表選手に選出されたことについて	R4. 7.20
44	生涯学習情報誌（ハーモニー夏号）の発行について	R4. 7.20
45	女性支援事業「女性学講座（手作りアクセサリ教室）」の実施について	R4. 7.20
46	相楽小学生ソフトボール大会の中止について	R4. 7.20
47	和束町史編さん事業の状況について	R4. 7.20
48	令和4年度京都府町村教育長会研修会の中止について	R4. 8.25
49	令和4年第2回相楽東部広域連合議会定例会について	R4. 8.25
50	教育委員会に関する事務の点検・評価報告書（令和3年度事業）（案）について	R4. 8.25
51	和束中学校卒業生が出場した「カリ 2022 U20 世界陸上競技選手権大会」のやり投げの結果について	R4. 8.25
52	令和4年度第1回相楽東部広域連合いじめ防止等対策委員会について	R4. 8.25
53	連合管内小中学校における新型コロナウイルス感染状況等について	R4. 8.25
54	令和4年度 中学校「体育大会」及び小学校「運動会」の来賓（観覧者）の割振りについて	R4. 8.25
55	第33回相楽地方小学校体育連盟駅伝（持久走）大会の中止について	R4. 8.25

56	令和4年度「全国学力・学習状況調査」の分析結果について	R4. 8.25
57	心とカラダの健康づくり事業「太極拳教室」の実施について	R4. 8.25
58	大人も wakuwork 体験事業「木工体験教室」の実施について	R4. 8.25
59	令和4年度懇談会について	R4. 9.28
60	令和4年度近畿市町村教育委員会研修大会の開催について	R4. 9.28
61	令和4年度在籍児童・生徒数等の変更について	R4. 9.28
62	連合管内小中学校における新型コロナウイルス感染状況等について	R4. 9.28
63	やましろ未来っ子小学校EKIDEN（第15回）の中止について	R4. 9.28
64	令和4年度山城地方中学校体育大会（駅伝競走の部）の開催について	R4. 9.28
65	女性教育事業「女性学講座（ハーブ&アロマ体験教室）」について	R4. 9.28
66	女性支援事業「女性学講座（着付け体験教室）」の実施について	R4. 9.28
67	和束町史編さん事業の状況について	R4. 9.28
68	相楽東部広域連合歩こう会「笠置町を歩こう」の実施について	R4. 9.28
69	田山花踊り「奉納ならびに伝統芸能発表会」の中止について	R4. 9.28
70	わづかあそび塾「絵を描いてマイジグソーパズルを作ろう！」の実施について	R4. 9.28
71	大人も wakuwork 体験事業「蕎麦打ち体験教室」の実施について	R4. 9.28
72	令和4年度文部科学大臣表彰（地方教育行政功労者表彰）について	R4.10.19

73	令和4年度京都府内市町（組合）教育委員会研修会の開催について	R4.10.19
74	連合管内小中学校における新型コロナウイルス感染状況等について	R4.10.19
75	第39回相楽地方中学校音楽交流会の開催について	R4.10.19
76	令和4年度京都府山城教育局学校力向上トライアル校、令和3・4年度相楽東部広域連合教育委員会指定校、キャリア教育研究発表会について（二次案内）	R4.10.19
77	令和4年度「我が校の自慢」について	R4.10.19
78	第38回和束町「少年の主張大会」の開催について	R4.10.19
79	第30回南山城村「青少年の主張大会」の開催について	R4.10.19
80	伊賀・山城南・東大和定住自立圏連携事業「講演会」の開催について	R4.10.19
81	暮らしのデザイン事業「第3回 いい夫婦の日 ハッピーピアノコンサート」の実施について	R4.10.19
82	生涯学習情報誌（ハーモニー秋号）の発行について	R4.10.19
83	令和4年度京都府教育功労者表彰について	R4.11.17
84	視察来庁について	R4.11.17
85	令和4年度京都府公立学校優秀教職員表彰について	R4.11.17
86	令和4年度在籍児童・生徒数等の変更について	R4.11.17
87	連合管内小中学校における新型コロナウイルス感染状況等について	R4.11.17
88	親子ふれあい事業「フラダンス体験教室」の実施について	R4.11.17
89	国際化推進事業「大人の英会話教室（クリスマスパーティ）」の実施について	R4.11.17

90	大人も wakuwork 体験事業「お正月の“寄せ植え教室”」の実施について	R 4.11.17
91	親子ふれあい事業「サンタが街にやってくる」の実施について	R 4.11.17
92	和東スポーツクラブ（バドミントン教室）参加者募集について	R 4.11.17
93	令和 4 年第 3 回相楽東部広域連合議会定例会について	R 4.12.21
94	令和 5 年管内消防団出初式について	R 4.12.21
95	連合管内小中学校における新型コロナウイルス感染状況等について	R 4.12.21
96	令和 4 年度京都府中学校学力診断テストの分析結果について	R 4.12.21
97	令和 5 年「相楽東部広域連合二十歳のつどい」の開催について	R 4.12.21
98	大人も wakuwork 体験事業「編み物体験教室②」の実施について	R 4.12.21
99	伝統文化伝承事業「わづか親と子の茶道教室」の実施について	R 4.12.21
100	和東町史編さん事業の状況について	R 4.12.21
101	教育委員の任期満了について	R 5. 1.25
102	相楽地方教育委員会連絡協議会教育長・教育長職務代理者合同会議の開催について	R 5. 1.25
103	令和 4 年度山城地方教育委員会連絡協議会教育長・教育委員研修会の中止について	R 5. 1.25
104	令和 5 年度京都府市町村教育委員会連合会の事業計画（案）について	R 5. 1.25
105	管内小中学校卒業式の日程（案）について	R 5. 1.25
106	連合管内小中学校における新型コロナウイルス感染状況等について	R 5. 1.25

107	令和4年度いじめ調査（1回目）の追跡調査及び第2回いじめ調査の結果について	R5. 1.25
108	令和5年「相楽東部広域連合二十歳のつどい」の実施報告について	R5. 1.25
109	スポーツ推進委員会事業「ニュースポーツ交流会」の実施について	R5. 1.25
110	第29回相楽「少年の主張大会」の実施について	R5. 1.25
111	令和4年度相楽地方教育委員会連絡協議会教育長・教育長職務代理者合同会議について	R5. 2.27
112	令和4年度末京都府教職員人事異動事務日程（案）について	R5. 2.27
113	令和4年度在籍児童・生徒数等の変更について	R5. 2.27
114	連合管内小中学校における新型コロナウイルス感染状況等について	R5. 2.27
115	令和4年度管内小中学校卒業式の出席の割振りについて	R5. 2.27
116	令和5年度管内小中学校入学式の日程（案）について	R5. 2.27
117	伝統文化伝承事業「囲碁体験教室」の実施について	R5. 2.27
118	伝統文化伝承事業「陶芸教室」の実施について	R5. 2.27
119	親子ふれあい事業「デコ巻きずし教室」の実施について	R5. 2.27
120	ふるさと歴史講座の実施について	R5. 2.27
121	暮らしのデザイン事業「スマホなんでも相談室」の実施について	R5. 2.27
122	一般教職員の人事異動の内示について	R5. 3.14
123	令和5年第1回相楽東部広域連合議会定例会について	R5. 3.14

124	令和5年4月3日の教育長、教育委員のスケジュール(案)について	R5. 3.14
125	連合管内小中学校における新型コロナウイルス感染状況等について	R5. 3.14
126	令和5年度管内小中学校入学式の出席の割振りについて	R5. 3.14

(3) 教育長、教育委員の活動状況等

① 学校訪問等

小・中学校等への訪問、教職員の研究発表会等に参加している。

期	日	件	名
令和 4 年	5月24日	計 画 訪 問：笠置小学校	
令和 4 年	5月27日	計 画 訪 問：和東中学校	
令和 4 年	6月 1日	計 画 訪 問：和東小学校	
令和 4 年	6月15日	計 画 訪 問：南山城小学校	
令和 4 年	6月20日	計 画 訪 問：笠置中学校	
令和 4 年	6月23日	学 校 訪 問：和東小学校、和東中学校	
令和 4 年	6月24日	学 校 訪 問：笠置小学校、南山城小学校、 笠置中学校	
令和 4 年	10月20日	授 業 参 観：南山城小学校	
令和 4 年	11月 2日	授 業 参 観：笠置小学校	
令和 4 年	11月10日	研究発表会：和東小学校	

令和 4 年 12 月 10 日	学習発表会：笠置中学校
------------------	-------------

② 教育長、教育委員研修

京都府や山城地区の教育団体等が行う各種研修会や大会に出席し、教育長、教育委員の資質向上を図っている。

期 日	研 修 会 名
令和 4 年 5 月 30 日	京都府市町村教育委員会連合会研修会
令和 4 年 6 月 29 日	笠置町同和教育推進協議会委員研修会
令和 4 年 7 月 8 日	相楽地方教育委員会連絡協議会教育委員・教育長 合同研修大会
令和 4 年 9 月 8 日	市町村教育委員会教育長・教育委員研究協議会（オ ンライン開催）
令和 4 年 11 月 1 日	近畿市町村教育委員会連絡協議会研修大会（オン ライン開催）
令和 4 年 11 月 11 日	京都府市町村教育委員会連合会京都府内市町（組 合）教育委員会研修会
令和 5 年 2 月 2 日	相楽地方教育委員会連絡協議会教育長・教育長職 務代理者合同会議
令和 5 年 2 月 3 日	相楽地区保護観察協会人権学習会
令和 5 年 3 月 15 日	笠置町同和教育推進協議会委員研修会

③ 各種行事への参加

入学式及び卒業式、運動会及び体育大会、文化祭や音楽祭など各小・中学
校行事や教育委員会関連行事等へ積極的に参加している。

期 日	各 種 行 事 名
-----	-----------

令和 4 年 4 月 1 日	相楽東部広域連合辞令交付式
令和 4 年 4 月 1 日	相楽東部広域連合教育委員会辞令交付式
令和 4 年 4 月 1 日	京都府教職員離任式、着任式
令和 4 年 4 月 5 日	相楽小・中学校長会長来訪
令和 4 年 4 月 7 日	笠置小学校・和束小学校・南山城小学校入学式
令和 4 年 4 月 7 日	相楽地方小学校長会第 1 回総会
令和 4 年 4 月 8 日	和束中学校・笠置中学校入学式
令和 4 年 4 月 13 日	第 1 回管内小中学校長会議
令和 4 年 4 月 14 日	和束地域学校協働本部運営委員会
令和 4 年 4 月 14 日	笠置児童館開館式・開講式
令和 4 年 4 月 15 日	府内市町（組合）教育委員会教育長会議
令和 4 年 4 月 19 日	令和 4 年度学校予算説明会（全体会）
令和 4 年 4 月 19 日	第 1 回管内小中学校教頭会議
令和 4 年 4 月 20 日	相楽地方指導主事連絡協議会
令和 4 年 4 月 22 日	第 1 回山城教科用図書採択地区協議会
令和 4 年 4 月 22 日	山城地方市町村合同結核審査会運営委員会
令和 4 年 4 月 22 日	第 1 回山城地方教育長会議

令和 4 年 4 月 2 2 日	第 1 回相楽地方教育長会議・総会
令和 4 年 4 月 2 5 日	管内小中学校管理職面談
令和 4 年 4 月 2 6 日	第 1 回社会教育委員会議
令和 4 年 4 月 2 7 日	笠置町同和教育連絡協議会
令和 4 年 4 月 2 8 日	相楽東部広域連合辞令交付式
令和 4 年 5 月 2 日	相楽東部未来づくりセンター来訪
令和 4 年 5 月 2 日	相楽東部広域連合辞令交付式
令和 4 年 5 月 1 0 日	京都府市町村教育委員会連合会第 1 回幹事会
令和 4 年 5 月 1 1 日	相楽地方特別支援教育研究会来訪
令和 4 年 5 月 1 2 日	日本機械学会来訪
令和 4 年 5 月 1 3 日	部落解放同盟京都支部第 3 8 回総会
令和 4 年 5 月 1 6 日	全国町村教育長会第 6 4 回定期総会・研究大会
令和 4 年 5 月 1 7 日	全国町村教育長会第 6 4 回定期総会・研究大会
令和 4 年 5 月 1 9 日	山城地方教育委員会連絡協議会総会（書面開催）
令和 4 年 5 月 1 9 日	第 2 回相楽地方教育長会議
令和 4 年 5 月 2 3 日	第 2 回管内小中学校長会議
令和 4 年 5 月 2 4 日	相楽東部広域連合教育支援委員会総会

令和 4 年 5 月 2 5 日	相楽地方中学校長会議
令和 4 年 5 月 2 5 日	相楽東部未来づくりセンター来訪
令和 4 年 5 月 2 6 日	和束町学校給食センター運営委員会
令和 4 年 5 月 2 7 日	「連合の教育」研究会開講式
令和 4 年 5 月 3 0 日	京都府町村教育長会定期総会
令和 4 年 5 月 3 0 日	京都府市町村教育委員会連合会定期総会・研修会
令和 4 年 6 月 1 日	相楽東部広域連合辞令交付式
令和 4 年 6 月 2 日	東部ブロック人権教育研究会新会員研修会
令和 4 年 6 月 8 日	相楽地方小学校長会長来訪
令和 4 年 6 月 1 0 日	笠置町さわやか会開講式
令和 4 年 6 月 1 5 日	相楽東部広域連合スポーツ推進委員会議
令和 4 年 6 月 1 6 日	第 3 回管内小中学校長会議
令和 4 年 6 月 1 7 日	相楽人権教育研究会総会
令和 4 年 6 月 2 3 日	和束町ふるさと教育研究会総会
令和 4 年 6 月 2 3 日	和束町人権教育研究会総会
令和 4 年 6 月 2 9 日	第 2 回管内小中学校教頭会議
令和 4 年 6 月 2 9 日	和束町史編さん委員会

令和 4 年 6 月 2 9 日	笠置町同和教育推進協議会総会・委員研修会
令和 4 年 7 月 6 日	京都市市町村教育委員会連合会幹事会
令和 4 年 7 月 8 日	きょうと食育ネットワーク総会・情報交換会（オンライン開催）
令和 4 年 7 月 1 1 日	教育長と山城教育局長とのヒアリング
令和 4 年 7 月 1 2 日	相楽東部広域連合議会（文教常任委員会）
令和 4 年 7 月 1 3 日	第 4 回管内小中学校長会議
令和 4 年 7 月 1 3 日	南山城地域学校協働本部運営委員会
令和 4 年 7 月 1 4 日	笠置地域学校協働本部実行委員会
令和 4 年 7 月 1 4 日	保小接続会議
令和 4 年 7 月 1 6 日	第 3 8 回笠置「ちびっこ」まつり
令和 4 年 7 月 2 5 日	相楽東部広域連合議会定例会
令和 4 年 7 月 2 7 日	和束町交通安全対策協議会総会
令和 4 年 7 月 2 8 日	木津川を美しくする会総会
令和 4 年 8 月 2 日	和束町ふるさと教育研究会夏季研修会
令和 4 年 8 月 2 日	東部ブロック人権教育研究会・和束町人権教育研究会合同学習会
令和 4 年 8 月 2 日	和束町民生児童委員推薦会
令和 4 年 8 月 4 日	第 7 回関西教育 I C T 展

令和 4 年 8 月 8 日	山城教育局長と教育長とのヒアリング
令和 4 年 8 月 1 8 日	和束町社会を明るくする運動第 3 0 回町民合同学習会
令和 4 年 8 月 1 9 日	相楽東部広域連合道徳教育夏季研修会
令和 4 年 8 月 1 9 日	第 1 回相楽東部広域連合いじめ防止等対策委員会
令和 4 年 8 月 2 2 日	第 3 回相楽地方教育長会議
令和 4 年 8 月 2 2 日	相楽地方小・中学校管理職（校長）研修会
令和 4 年 8 月 2 6 日	木津川を美しくする会 5 0 周年記念冊子編集会議
令和 4 年 8 月 2 6 日	学校魅力化フォーラム（オンライン開催）
令和 4 年 8 月 2 9 日	府教育長と教育長との懇談会（オンライン開催）
令和 4 年 9 月 1 日	第 5 回管内小中学校長会議
令和 4 年 9 月 7 日	山城教育局長と教育長とのヒアリング
令和 4 年 9 月 1 2 日	和束町選挙管理委員会明るい選挙ポスター審査会
令和 4 年 9 月 1 7 日	和束中学校・笠置中学校体育大会
令和 4 年 9 月 2 0 日	木津川を美しくする会 5 0 周年記念冊子編集会議
令和 4 年 9 月 2 9 日	第 6 回管内小中学校長会議
令和 4 年 9 月 3 0 日	木津川を美しくする会 5 0 周年記念冊子準備会
令和 4 年 1 0 月 1 日	笠置小学校・和束小学校・南山城小学校運動会

令和 4 年10月 3日	笠置町ゲートボール大会開会式
令和 4 年10月 5日	木津川を美しくする会50周年記念事業実行委員会第3回編集本部会議
令和 4 年10月14日	第3回管内小中学校教頭会議
令和 4 年10月14日	山城教育局長と教育長とのヒアリング
令和 4 年10月17日	相楽地方連合小中学校長会長来訪
令和 4 年10月17日	相楽地方中学校体育連盟会長来訪
令和 4 年10月17日	第4回相楽地方教育長会議
令和 4 年10月19日	第1回相楽東部広域連合総合教育会議
令和 4 年10月25日	京都府文化学術研究都市推進課・未来づくりセンター来訪
令和 4 年10月27日	第7回管内小中学校長会議
令和 4 年10月28日	定年年齢の段階的引き上げに関する制度説明会（オンライン開催）
令和 4 年10月28日	木津川を美しくする会50周年記念冊子準備会
令和 4 年11月 1日	近畿市町村教育委員会連絡協議会研修大会（オンライン開催）
令和 4 年11月 2日	第39回相楽地方中学校音楽交流会
令和 4 年11月 5日	南山城小学校創立二十周年記念事業
令和 4 年11月 8日	管内小学校5・6年連合陸上交歓記録会
令和 4 年11月 8日	文化財保護委員会

令和 4 年 11 月 9 日	第 2 回山城地方教育長会議
令和 4 年 11 月 9 日	相楽地方中学校長会長来訪
令和 4 年 11 月 12 日	和束町少年の主張大会
令和 4 年 11 月 15 日	第 8 回管内小中学校長会議
令和 4 年 11 月 16 日	令和 5 年度法令外負担金に係るヒアリング
令和 4 年 11 月 18 日	相楽東部広域連合議会（文教常任委員会）
令和 4 年 11 月 22 日	部落解放・人権政策確立に関する「意見交換会」
令和 4 年 11 月 24 日	管内小中学校管理職面談
令和 4 年 12 月 1 日	第 65 回京都府学校保健研究大会
令和 4 年 12 月 1 日	文部科学省指定「人権教育総合推進地域事業」講演会
令和 4 年 12 月 2 日	山城教育局長と教育長とのヒアリング
令和 4 年 12 月 3 日	和束町人権を考える集い
令和 4 年 12 月 13 日	連合管内人事ヒアリング
令和 4 年 12 月 14 日	第 4 回管内小中学校教頭会議
令和 4 年 12 月 14 日	木津川を美しくする会 50 周年記念事業打合せ会議
令和 4 年 12 月 15 日	第 9 回管内小中学校長会議
令和 4 年 12 月 15 日	当初予算に係る教育長ヒアリング

令和 4 年 1 2 月 1 5 日	第 3 回部活動地域移行協議会
令和 4 年 1 2 月 1 7 日	京都教育大学フォーラム 2 0 2 2
令和 4 年 1 2 月 1 9 日	笠置町同和教育連絡会
令和 4 年 1 2 月 2 0 日	令和 5 年度当初予算に係る教育長ヒアリング
令和 4 年 1 2 月 2 4 日	木津川を美しくする会 5 0 周年記念式典 ～第 5 0 回ふるさとの水と緑を守るつどい～
令和 5 年 1 月 9 日	令和 5 年二十歳のつどい（旧成人式）
令和 5 年 1 月 1 2 日	山城教育局教職員人事ヒアリング
令和 5 年 1 月 1 3 日	第 1 0 回管内小中学校校長会議
令和 5 年 1 月 1 7 日	保小接続に係る 3 保育園視察
令和 5 年 1 月 1 7 日	第 5 回相楽地方教育長会議
令和 5 年 1 月 2 3 日	相楽地方連合小中学校校長会第 2 回総会・相楽地方 小学校長会第 6 回定例会
令和 5 年 1 月 2 5 日	第 2 1 回和束町人権フェスティバル実行委員会
令和 5 年 1 月 2 7 日	東部ブロック人権教育研究会交流学習会
令和 5 年 1 月 3 0 日	第 4 回相楽指導主事連絡協議会
令和 5 年 2 月 1 日	山城教育局長と教育長とのヒアリング
令和 5 年 2 月 9 日	第 3 回山城地方教育長会議
令和 5 年 2 月 1 3 日	第 1 1 回管内小中学校校長会議

令和 5 年 2 月 1 3 日	第 2 回保小接続会議、講演会
令和 5 年 2 月 1 4 日	第 5 回管内小中学校教頭会議
令和 5 年 2 月 1 5 日	相楽地方特別支援教育研究協議会卒業生を送る会
令和 5 年 2 月 1 8 日	京都教育大学 2022 年度「学び続ける教員へのメッセージ」講演会
令和 5 年 2 月 1 9 日	南山城村文化のつどい
令和 5 年 2 月 1 9 日	相楽少年の主張大会
令和 5 年 2 月 2 2 日	相楽東部広域連合議会（文教常任委員会）
令和 5 年 3 月 1 日	山城教育局教職員人事ヒアリング
令和 5 年 3 月 3 日	「連合の教育」研究会
令和 5 年 3 月 5 日	第 2 1 回和東町人権フェスティバル
令和 5 年 3 月 6 日	相楽東部広域連合議会定例会
令和 5 年 3 月 9 日	第 4 回社会教育委員会議
令和 5 年 3 月 9 日	管内小中学校管理職面談
令和 5 年 3 月 1 0 日	笠置さわやか会閉講式
令和 5 年 3 月 1 4 日	和東中学校・笠置中学校卒業式
令和 5 年 3 月 1 4 日	第 2 回総合教育会議
令和 5 年 3 月 1 5 日	笠置町同和教育推進協議会委員研修会兼町民人権学習公開講座

令和 5 年 3 月 1 6 日	第 1 2 回管内小中学校校長会議
令和 5 年 3 月 1 6 日	一般教職員人事異動内示
令和 5 年 3 月 1 7 日	笠置小学校・和束小学校・南山城小学校卒業式
令和 5 年 3 月 2 2 日	笠置町同和教育推進会議
令和 5 年 3 月 2 2 日	第 2 回相楽東部広域連合いじめ防止等対策委員会

④ 連合長等との意見交換

教育長は、事務局の長として常日頃から連合長・副連合長・参与と連携を図っている。

期 日	各 種 行 事 名
令和 4 年 4 月 1 日	連合長（和束町長）、副連合長（笠置町長・南山城村長）と会議
令和 4 年 7 月 2 8 日	副連合長（南山城村長）、参与（南山城村）と会議
令和 4 年 9 月 1 2 日	連合長（和束町長）と会議
令和 4 年 1 0 月 7 日	副連合長（笠置町長）と会議
令和 4 年 1 0 月 1 1 日	副連合長（笠置町長・南山城村長）、参与（南山城村）と会議
令和 4 年 1 0 月 1 2 日	副連合長（笠置町長・南山城村長）、参与（笠置町・南山城村）と三重県教育委員会教育長へ要望活動
令和 5 年 1 月 4 日	連合長（和束町長）と会議
令和 5 年 1 月 9 日	連合長（和束町長）、副連合長（笠置町長・南山城村長）と会議

令和 5 年 2 月 2 1 日	連合長（和束町長）と会議
------------------	--------------

3 実施施策の評価

各目標の自己評価は、次の4段階で評価している。

A：計画どおりの成果が得られた。（80%以上）

B：概ね目標は達成できた。（60%～80%）

C：課題を残し、目標も十分達成できなかった。（40%～60%）

D：具体的な成果はなかった。（40%未満）

令和4年度は、3年度に引き続き新型コロナ禍での事業実施となりました。この度の点検・評価では、コロナ禍の中、どのように事業を進めたかについても、その実績と成果、課題について記述しました。

※1 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止

※2 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため代替事業を実施

※3 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため内容等を変更等して実施

※4 参加予定者が自粛したため中止

※5 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業

(1) 施策ごとの評価

単位：千円（四捨五入）

目 標	豊かな学びの創造と確かな学力の育成
成果・課題	(1) 学力診断テストの活用：各小学校教育振興費 国・府実施の学力診断テストとの有機的な組み合わせにより全学年の学力分析を行い、基礎学力定着に取り組んだ。 笠置小（12）、和束小（67）、南山小（32） (2) 各種検定等：各中学校教育振興費 主体的な学びを引き出し、学び合う・認め合う集団の育成を図った。 笠置中（漢字検定：84・自尊感情テスト：41） 和束中（漢字検定：129・英語検定：174） (3) 学力充実、教科補充支援：各中学校管理費 学力充実に向け、きめ細かな指導を行う。なお、数学、英語は、全学年の全時間を2名の教員を配置し、T T指導及び習熟度別指導が対応できる少人数授業を実施した。 笠置中（非常勤講師の採用18h/週・報酬2,214、期末216、共済316、通勤手当124） 科目等（音楽4時間、美術10時間、技術4時間） 和束中（非常勤講師の採用40h/週・報酬4,920、期末728、共済825、通勤手当358） 科目等（社会12時間、美術4時間、理科12時間、数学12時間） (4) ICT教育環境整備：各校教育振興費 GIGAスクール構想に基づく、次年度入学者用タブレット更新。 笠置小（50）、和束小（236）、南山小（125） 笠置中（112）、和束中（120） (5) ALTの活用、交流事業：各中学校管理費 海外からネイティブスピーカーを招き小学校における外国語活動、英語科及び中学校における英語教育の充実を図った。 また、JICAと連携し、南米・アジア・アフリカ・オセアニアで活動されていた元隊員によるワークショップやそれぞれの国の文化について、紹介してもらい、児童の目を海外に向ける取り組みをした。 笠置中（報酬3,939、共済638、通勤95） 和束中（報酬3,520、共済572、通勤245）

成果・課題	(6) 英語講師の配置：各小学校管理費 英語教育の充実に向けて、1 小学校当たり 5 時間ずつ単費による非常勤講師を配置した。 笠置小（615）、和束小（615）、南山小（615） 課題～各校の安定した学力の維持及び推進 児童生徒に対するさらなるフォローアップ 学力向上に向けての授業改善や個別支援方策の推進 I C T 支援員等の配置及び財源確保 I C T 機器の利活用能力の推進 小学校における英語教育の充実 A L T の多目的及び一体的な活用 関係機関との連携及び取組の継続 通信環境の整備 今後、1 0 G に増速することを念頭にした整備
自己評価	A
評価委員の意見等	○学力充実に向け、各種検定や学力診断テストの活用、教科補充の講師の配置により個に応じたきめ細かな学習指導が行われており、児童・生徒の学習意欲の向上につながっているものと考えます。連合だからできるきめ細かな取り組みを今後も継続していただきたい。 ○I C T 教育環境が整備され、有意義に学習が進んでいると思われます。通信環境の整備やI C T 支援員の配置等により利用拡大を目指してください。 ○学校訪問において円滑にタブレットを使いこなす児童を目にします。すばらしい授業だと思います。今後、なお一層のI C T 教育の推進に期待します。 ○各種検定等において、笠置中と和束中で共通の漢字検定以外にそれぞれ異なるテスト・検定を実施し、各校の独自性・主体性も担保されている点が良いと思います。また、無償化により、生徒の基礎基本の定着及び能力を引き出す可能性を全員に保障できていると考えます。

評価委員の 意 見 等	○様々な手厚い教育施策の実施及び学校現場との連携により、小規模校の良さを生かした教育がそれぞれ行われています。次は、小学校と中学校との教育的接続が鮮明になるような具体的な柱があれば、学力の育成にもより効果が出るのではないかと思います。
------------------------	--

目 標	豊かな人間性の育成と多様性の尊重
成果・課題	(1) 学校給食費・修学旅行費無償化事業 連合の教育に関する大綱の基本方針に定める「相楽東部の人づくり・地域づくり・未来づくり」を進めるための施策として実施した。この無償化事業の第一義は、相楽東部の明日を切り拓く人づくりにあり、また、住民みんなで地域の子どもを育てることにあり、その過程において、また、結果として急速に進む少子化や子どもの貧困対策への対応に、ひいては子育て世帯への支援や保護者負担の軽減に努めた。 修学旅行は、行先、内容等を再検討し、新型コロナウイルス感染症対策を講じて実施した。(※3) ① 学校給食費無償化：笠置小学校管理費・給食業務事業費（児童生徒分） 笠置小（賄材料費：1,747） 和束町学校給食センター（賄材料費：9,982） 南山城村学校給食センター（賄材料費：12,932） ② 修学旅行費無償化：各校教育振興費（児童生徒分） 修学旅行事業 笠置小（247）、和束小（595）、南山小（392） 笠置中（1,350）、和束中（1,941） (2) 校外活動費補助金交付事業：各校教育振興費 教育に関する大綱の基本方針に定める「相楽東部の人づくり・地域づくり・未来づくり」を進めるための取組として、保護者が負担する校外活動費の全額を補助した。 3小合同臨海学習は、新型コロナウイルス感染症対策を講じて実施した。(※3) 笠置小（31）、和束小（89）、南山小（43）、笠置中（19）、和束中（50） (3) 教師用及び児童生徒図書の購入：各校教育振興費 読書活動を通して創造力、表現力を高め、生涯にわたって読書に親しむ態度を育てるべく、図書の充実を図った。 笠置小（教師用：6、児童用：302、課題：9） 和束小（教師用：38、児童用：352、課題：37） 南山小（教師用：4、児童用：303、課題：37） 笠置中（教師用：34、生徒用：379、課題：14） 和束中（教師用：25、生徒用：378、課題：19）

成果・課題	(4) 副読本作成事業：各小学校教育振興費 社会科副読本の印刷 笠置小 (20)、和束小 (0)、南山小 (0) (5) 小中学校巡回図書館司書の配置：義務教育振興費 週 1 回各校に図書館司書を巡回配置し、図書室の利用促進と読書量のアップを図り、読書を楽しむきっかけづくりをした。 小学校分 (報酬 815、共済 0、通勤手当 77) 中学校分 (報酬 588、共済 0、通勤手当 28) (6) 特別支援教育の充実：各校教育振興費 特別支援教育支援員を配置し、特別な支援を必要とする児童生徒に適切な支援を行うことで、児童生徒の可能性を一層引き出すことができた。 笠置小 (10 h / 週・報酬 414、共済 1、通勤手当 23) 和束小 (40 h / 週・報酬 1,745、期末 348、共済 21、通勤 54) 南山小 (25 h / 週・報酬 1,049、共済 0、通勤 152) 笠置中 (35 h / 週・報酬 1,496、期末 183、共済 5) 和束中 (25 h / 週・報酬 1,082、期末 216、共済 3) (7) 幼児教育の推進：教育振興費 幼児期の教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものであり、質の高い幼児教育を保障するため、私立幼稚園に通う幼児の保護者負担の軽減を図った。 幼児教育無償化事業補助金 (334) (8) 人権教育の推進：教育振興費 人権教育を推進していくための教職員等の認識の深化、及び実践力・指導力の向上を図る人権研修を実施した。 ① 東部ブロック人権教育研究会補助金 (笠置小 1、南山小 1、笠置中 2) ② 和束町人権教育研究会補助金 (70) (9) 通級指導教室管理運営：義務教育振興費 (240) 和束小学校内に設けられている相楽東部広域連合通級指導教室に担当教諭を配置し、和束小学校を拠点に連合内各校を訪問し、巡回指導した。 校内支援委員会での各校の児童生徒の看取りを活かし、それぞれの児童生徒の特性に合った指導を展開し、各々が抱える学びにくさの解消に向かうきっかけをつかむことができた
-------	---

成果・課題	(10) いじめ・不登校児童生徒への対応 ① 小学校スクールカウンセラー配置事業：各小学校教育振興費 各小学校へＳＣを配置し、カウンセリングや各種指導・助言を行う。児童生徒が抱える学校での学びにくさをＳＣを活用して把握することができた。また、不登校傾向のある児童生徒の抱える悩みを語れる場所を提供することができ、各校に少しずつでも安心して過ごせる場所を構築することにつなげることができた。 笠置小（２回/月・１０か月：謝金５８３、費用弁償６） 和束小（２回/月・１１か月：謝金５４２、費用弁償５） 南山小（２回/月・１２か月：謝金５８３、費用弁償７） ※ 中学校は京都府教育委員会からＳＣを配置 ② いじめ防止等対策委員会の開催：事務局費 いじめ調査結果をもとに対策等について協議した。 委員報酬（９８） (11) 幼小接続推進事業〔京都府委託事業〕：各小学校教育振興費 幼小接続カリキュラムを通して幼児教育の向上及び円滑な幼小接続を推進した。 笠置小（１１）、和束小（１３）、南山小（１１） 課題～人権教育に関する研究会の新たな枠組み 特別支援教育支援員の継続的な確保と活用 学校図書室における蔵書の一元管理と電算化 特別支援教育の重要性を各校での校内研修や日々の仕事の中で理解を深め、各校の実践、各教職員の実践に繋げる学校の風土作り
自己評価	A
評価委員の意見等	○広域連合通級指導教室担当者が今後も安定的に配置できることは、連合各校にとって重要なことだと思います。後継者の育成を積極的に取り組まれない。 ○深刻ないじめ事象がないものと承知しています。日頃のきめ細かな学校教育活動の賜物だと思います。引き続き児童生徒および家庭との連携を密にした教育をお願いします。

評価委員の 意見等	○学校給食無償化、修学旅行無償化、この2つの事業は、相楽東部みんなで、子どもを育てるという観点からも大変、重要な事業と考えます。無償だから内容、質が低下しないよう、尚一層の充実を望みます。 ○「相楽東部の人づくり」を目指して実施されている学校給食費・修学旅行費無償化事業は、保護者にとって経済的負担軽減であり、児童生徒にとっても安心して登校・参加できる施策であり、住民みんなで教育に関わることの出来る素晴らしい事業であると思います。是非、継続を期待します。 ○読書の量と質を向上させるために、図書室等の蔵書の充実を図り、学校司書を巡回配置する各施策は、子どもたちの心を豊かにし、思考力を鍛え、充実した日々を送ることにつながると考えます。これらの施策をより一層充実した物にするため、各学校の蔵書として管理するのではなく、連合立学校の蔵書として管理し、相互に巡回配架できないものでしょうか。蔵書の効果的な活用や管理の一元化にもつながると考えます。 ○豊かな人間性の育成と多様性の尊重を図るため、人権教育や特別支援教育、道徳教育にも力を入れられ、子どもたちが未来に向け、それぞれの能力を思う存分発揮できるよう教育的配慮が進められていると感じます。教職員等の認識がさらに深まり、実践力・指導力が向上するような研修の充実を望みます。
----------------------	---

目 標	健やかな身体の育成
成果・課題	(1) 運動能力・競技力向上への支援：各小校学校管理費 3小学校陸上運動交歓記録会開催を支援した。交歓記録会を実施し、普段利用することができない素晴らしい環境で陸上競技に親しむ活動を通して、陸上運動への興味関心を醸成することができた。また、3つの小学校の児童が一緒になってチームを組み、リレー運動や話し合いに取り組むことで互いの親交を深めることができた。 (2) 対外的に活躍する学校・生徒への支援：各中学校教育振興費 ① 運動部活動等の充実及び支援 笠置中（クラブ指導手当 118、クラブ充実費 125、スクールバス臨時運行 454） 和束中（クラブ指導手当 120・クラブ充実費 265） ② 各種運動競技大会等参加費用の補助 ③ 外部指導者の活用を支援 京都式「部活動サポート」事業（外部指導者）：和束中〔130時間〕 連合による部活動外部指導者の採用：和束中（4〔123時間〕） (3) 学校給食の充実：学校管理費・給食業務事業費 給食を食べるという体験を通じて、栄養バランスの取れた食事のあり方を学ぶとともに、みんなで準備や会食をすることによって社会性を養うなど、学校における教育活動の一環として実施した。また、地域食材の活用や郷土料理、季節感にあふれた献立を通じて、学校給食を食育教育の身近な教材としても活用した。 ① 運営諸経費 笠置小（5,394）、笠置中（1,421） 和束町学校給食センター（22,658＋職員人件費 13,279） 南山城村学校給食センター（21,171） ② 給食調理業務 南山城村学校給食センター（調理業務委託 23,140） 課題～給食調理施設、設備の老朽化及び運営費 生徒の生活や成長に配慮した部活動の運営 生徒数が減少する中での部活動の維持 部活動の地域移行に関して、連合独自の視点で、中中連携を軸とする仕組みの構築
自己評価	A

評価委員の 意見等	○少人数の課題克服策として、合同部活動がこれまで以上に組み込まれています。部活の選択、維持のために合同部活動が活発になることを願っています。また、地理的条件から部活動の活性化とスクールバスの活用は切り離せないと思います。今後も学校現場のニーズに応じた運行をお願いします。 ○小規模校において、運動部活動は多くの制約が課せられると思います。その点においては、中中連携など、創意工夫、相楽東部ならではの特性で推し進めて頂きたい。 ○3小学校陸上運動交歓記録会は、1校で実施する場合に比べ、時間も費用も多く必要とするが、児童数の少ない状況を工夫することにより、素晴らしい取り組み成果を上げておられると思います。 ○課題の3つ目、「生徒数が減少する中での部活動の維持」は、深刻な課題であり、毎年課題として挙げるのではなく、次年度は、スクールバスを使って2中学校での合同練習日を設けるなど、実現可能な部分から少しずつ前進されることを期待します。
----------------------	---

目 標	学びを支える教育環境の整備
成果・課題	(1) 就学援助・就学奨励事業：各校教育振興費 児童生徒が等しく義務教育を受けられるよう、経済的な理由等によって学習に必要な文房具や靴などの購入に困っている保護者に対して、その費用の一部を援助した。 コロナ禍による保護者の経済状況の変化へ対応するため、年度途中においても制度の再周知を行った。 笠置小（82）、和束小（325・15）、南山小（141・18）、笠置中（147）、和束中（497・57） (2) スクールバス運行等事業：各学校管理費（笠置小・和束中除く） 小中学校の児童生徒の通学を目的とし、始業時刻と終業時刻に合わせて学校と児童生徒の居住地の最寄りの乗降場所を結ぶ形で運行実施した。 和束小（6,996）、南山小（8,946）、笠置中（11,738） (3) 教育環境の質的な向上を図る整備を実施した：各学校管理費 笠置小学校 ① プールネットフェンス修繕（550） ② 空調設備設置工事（音楽室、他2室）（2,101） 和束小学校 ① 児童用机天板張り替え（170） ② 空調設備設置工事（保健室）（957） ③ 体育館照明設備改修工事（2,531） 南山城小学校 ① 音楽室黒板灯修繕（134） ② 管理事務室前天井修繕（159） ③ 空調機器修繕（音楽室）（121） ④ 体育館照明設備改修工事（3,476） 和束中学校 ① 生徒用机天板及び椅子の座板・背板張替（140） ② 体育館照明設備改修工事（4,975） 笠置中学校 ① 自動火災報知感知器増設及び誘導灯修繕（85） ② 貯水槽揚水ポンプ修繕（407） ③ 体育館照明設備改修工事（4,065） ④ 排水路改修工事（2,294） (4) 新型コロナウイルス感染症対策：各校管理費及び教育振興費 コロナ対策として、各校でアルコール消毒液等を購入。各教室においてCO2モニターを利用。環境面を整えるのと合わせて、

成果・課題	児童生徒への指導も丁寧に行い、人権に配慮した言動をとることの大切さを理解し、行動できるように学校として支援する体制づくりを進めた。 (5) 日本語学習・生活指導員の配置：南山城小学校教育振興費・笠置中学校教育振興費・和東中学校教育振興費 ドバイ、パキスタンからの児童生徒について、日本語学習や生活指導を行い、基本的な生活習慣を身につけさせると共に、日常生活において友達とコミュニケーションをとれるように日本語学習・生活指導員を配置し支援を行った。 南山小（15h/週・報酬955、通勤0） 笠置中（4h/週・報酬284、通勤0） 和東中（30h/週・報酬887、通勤49） (6) 連合研究指定校事業：各校教育振興費 『「連合の教育」の重点』の具現化を図るため、各校の目指すテーマをもとに2～3か年にわたり研究のうえ発表し、連合教育の充実を推進した。 笠置小（56）、和東小（100）、南山小（100）、笠置中（100）、和東中（55） (7) 連合管内教職員対象の研修会：義務教育振興費 教職員のスキルアップと交流を目的とし、「道徳教育」、「学力向上」、「特別支援教育」をテーマに研修会を開催した。 研修会費用（85） 課題～学校施設長寿命化計画に基づく、計画的な施設改修と財源確保
自己評価	A

評価委員の 意見等	○財源確保が厳しい中、教育環境の質的な向上を図る整備事業が積極的に実施されています。今後も計画的に整備されることを望みます。 ○学校設備の整備管理は予算もあり一概には何もかも推し進めるには無理もあるとは思いますが、子どもの教育の場でもありますので、少しでも良い環境で学校生活が送れるよう、よろしくお願いします。 ○日本語学習・生活指導員の配置により、実施当初からの積み重ねが成果として現れていると思います。特に、ドバイからの児童生徒2名が「少年の主張大会」で発表した折、日本での生活を見つめ、自分の考えを日本語で表し、堂々と発表する様子に聴衆が感動と称賛の拍手を送っていました。また、この事業は、該当児童生徒の学習・生活の支援だけに終わらず、その成長や努力が周りの児童生徒・保護者、住民にも好影響を及ぼしていると考えます。 ○連合管内は、他の地域と比べて自転車通学も出来にくく公共交通機関も不便なため、どうしてもスクールバスに頼らなければならず、多額な費用と運行にご苦勞をいただいています。しかし、スクールバスの適切な運行は、児童生徒の学習環境を整える上で、大きな役割を果たし必要不可欠なものとなっています。今後も地域の期待を背負い、学校現場のニーズに応じた運行をお願いします。
----------------------	---

目 標	学校・家庭・地域の連携・協働と社会教育の推進
成果・課題	(1) P T A事業：社会教育総務費（笠置町 23・和東町 40・南山城村 23） 各小学校の P T Aが主体となり、小学校入学前の子どもを持つ保護者を対象に、子育てに関する講座や先輩保護者とともに、子育ての不安や悩みについて交流を深める場を提供し、就学前の不安の解消や相互の家庭の教育力向上を図った。 ① 笠置小学校 〔年 1 回〕 ② 和東小学校 〔年 1 回〕 ③ 南山城小学校〔年 1 回〕 (2) 地域学校協働活動推進事業：社会教育総務費（笠置町 260・和東町 117・南山城村 86） 子どもを取り巻く環境が大きく変化する中で、学校と地域が連携・協働し、社会総がかりで教育を行うことが必要であり、幅広い地域住民や企業・団体等の参画により、子どもたちの成長を支え、地域を創生する「地域学校協働本部」を組織し、学びによるまちづくりや地域人材育成を進めた。 ① 笠置地域学校協働本部〔年 1 4 回〕 ② 南山城地域学校協働本部〔年 1 9 回〕 ③ 和東地域学校協働活動本部〔年 4 4 回〕 (3) 京のまなび教室推進事業：社会教育総務費（笠置町 341・和東町 308・南山城村 479） 国の施策である放課後子ども総合プラン（放課後子供教室推進事業）の対象事業として、各小学校区に教室を開設し、子どもの居場所づくりを基本に、地域の子どもたちに学習やスポーツ活動、また、様々な体験活動の機会を提供し、地域の人々との世代間交流を図り、地域全体で子どもたちの健全な育成を図った。 ① かさぎ・まなび塾〔年 4 1 回〕 ② 和東町放課後子ども教室〔年 1 6 回：あそび塾 5、 金曜学習 1 1〕 ③ Ya! まなび club〔年 1 2 回〕 ④ 2 教室（かさぎ・まなび塾、Ya! まなび Club）合同事業 〔年 2 回〕 ⑤ 3 教室（かさぎ・まなび塾、あそび塾、Ya! まなび Club） 合同事業〔年 3 回〕

成果・課題	(4) 国際化推進事業 国際化が進む現代社会に対応するため、他国の言語を習得する機会を提供するとともに、他国の人々との交流を通して、諸外国の生活や文化に触れ、世界に対する知識を深めながら、自国の生活や文化について再認識する機会とした。 ① 大人の英会話教室（和束町教室）〔年１６回〕 ② 大人の英会話教室（笠置町・南山城村教室）〔年１９回、１回大雪により中止〕 ③ 大人の英会話教室（２教室合同）〔年１回〕 課題～関係機関・保護者とのつながりを深める 地域学校協働活動事業の取組と地域の人材育成 子育て環境の充実に向けた支援ボランティア等の地域人材の発掘及び育成 地域学校協働本部等の活動場所として、学校の余裕教室の活用
自己評価	A

評価委員の 意 見 等	○学校においては、京のまなび教室推進事業等の社会教育事業がシステム化されており、学校教育推進の力となっていると感じます。 ○地域学校協働活動がさらに充実することで、子どもの学びのみならず地域の大人も元気になってもらいたい。また、連合外への情報発信に努め、連合の魅力を伝えてもらいたい。 ○全ての児童が自ら考え、自分の意見をしっかり表現できる能力がついてきていると感じます。 ○SDGsは大きなテーマですが、個人の身のまわりで具体的に実行できる取り組みはたくさんあり、すでに実践しているものもあると思います。「持続可能な開発目標」を理解し、感じたこと、ひらめいたことから取り組んでほしいと思います。 ○地域学校協働活動推進事業は、ここ、数年前に始まった事業で、まだ、実績は少ないと思いますが、この事業は、学校だけでなく、地域全体を巻き込んだ大きな事業です。地域住民全体が参画できる大きな事業に育てていかれる事を望みます。 ○町村毎、学校毎に実施する事業と合同で実施する事業を組み合わせ、目的に合った推進ができていると思います。また、「地域学校協働本部」の活動は、地域社会全体で子育てに関わり、意義深く思います。欲を言えば、高齢者だけでなく、どの地域でも若い世代や保護者が、もっと多く参画できるシステム作りを工夫してほしいと思います。
------------------------	---

目 標	文化振興と文化財の保存・継承・活用
成果・課題	(1) 心を潤すお茶の時間事業：各校学校管理費 ペットボトル飲料の普及により、家でお茶を入れる機会が減っていることから、急須でお茶を淹れる文化を体験する機会となった。研究発表会や視察に来られた方々へのお茶の振る舞いなどを通して、自分たちがお茶の良さを感じるだけでなく、その良さを地域内外の人に伝えることができた。 笠置小（2）、和束小（5）、南山小（茶農家よりいただいた茶を使用）、笠置中（6）、和束中（20） (2) 芸術鑑賞：各校教育振興費 豊かな創造力や思考力、コミュニケーション能力などの涵養を図った。 笠置小（150）、和束小（0）※1、南山小（0）※府事業 笠置中（150）、和束中（150）※中中連携事業として合同実施 (3) 豊かな学び・文化体験活動推進事業（京都府補助事業） 子どもたちの学習に対する興味・関心を喚起するとともに、伝統や文化を大切にする心豊かな人間性をはぐくみ、未来の創り手となる子どもたちの育成を推進した。 笠置小（46）、南山小（65）、笠置中（14） 課題～取組の継続及び充実
自己評価	A

評価委員の 意見等	○ふるさとに関する学習は各校でしっかり実施されていると思われます。これからの社会を考えると、積極的に学校や教育委員会の取組みにおいて、校外へ出て知見を広げていく必要があると思います。ふるさとのよさを継承し、さらに発展する学習を期待します。 ○お茶の時間を各学校で取り入れて頂くなど、各地域の特色を学校教育の中で体験できる事は、素晴らしい事だと思います。 ○心を潤すお茶の時間事業は、お茶文化に親しむとともにお茶を生活に根付いた物として捉えることができ、3町村ならではの特色ある取組だと思います。地場産業について理解を深める機会ともなっています。また、みんなでお茶を淹れ、飲むことで、ゆったりとした気分になりリラックス効果も出ています。全ての学校において、多忙な教職員も含め皆で心地よい時間を過ごしてほしいと思います。
----------------------	---

目 標	魅力ある学校づくりの推進
成果・課題	(1) がんばる学校支援「わが校の自慢」事業：各校教育振興費 各校長の自由で独創的な発想による特色ある教育の具現化を進めることを目的に支援を行った。 笠置小（69）、和束小（89）、南山小（90）、笠置中（90）、和束中（89） (2) 小規模校の特性を活かした教育環境の推進：笠置小学校管理費 ① 笠置小学校の複式学級を単式で学級編成するため、常勤講師を単費で任用した。 複式対応講師（給料 5,730、期末 947、共済 1,260、通勤 240） ② 笠置小学校の事務全般を効率的に進めるため、事務職員を単費で任用した。 事務臨時職員（報酬 1,838、期末 364、共済 382、通勤 120） (3) 小小・小中・中中連携事業 ① 小中等連携事業：義務教育振興費・笠置小学校管理費 これまでの小中 9 年間を対象とした連携に加え、相楽東部の大きな課題でもある児童生徒数激減による教育的課題を解決するため、各校が多様面に実施する連携事業を支援し、連合ならではの教育振興を目的に交流学习、3 校合同学習及び 2 校合同学習を毎月いずれかを実施した。 Microsoft Teams など I C T を活用して、校内での教職員同士のつながり、連合管内のつながりを強化し、互いに学び合える学校同士の関係づくりを進めることができた。また、それに伴い I C T を活用した児童生徒同士のつながりも生み出すことができた。 笠置小学校管理費（バス運転手謝金 15・燃料費 3） ② 小中連携講師（音楽・芸術関係）の配置：各中学校管理費 中学校の音楽・芸術関係講師を小学校において活用し（音楽・図工）、小中連携の中で児童の音楽・芸術的才能の早期発見・育成を行い、もって新たな特色ある学校づくりを推進した。中 1 ギャップの解消と児童の音楽や絵を描くスキルの向上のため、また、小学校での音楽・図工を指導するため、音楽・美術講師を小学校へ派遣し授業を行った。 笠置中学校管理費（492〔4 時間〕・和束中学校管理費（492〔4 時間〕）

成果・課題	課題～笠置小学校の中・長期的な展望 児童生徒間、教職員間交流の体系化と支援体制 小小連携における合同学習・交流学习のさらなる充実 I C T活用・実践力の向上のために環境面の更なる整備
自己評価	A
評価委員の意見等	○小規模校に対する教員配置に努められ、複式学級が解消されていることは児童にとって望ましい教育環境であると思います。今後も継続できるよう予算化をお願いします。 ○小規模校の課題克服に向けた小小・小中・中中連携はその歴史とともに工夫もされ充実していると思います。今後はリモートによる日常的な連携や、連合外の学校などとの連携充実を期待します。 ○各学校が自慢とする特色ある教育活動をさらに進めてください。 ○連合の強みといえば、なんといっても小小・小中・中中連携です。小規模校のマイナス特性を連携によってプラスの特性へと発展させて頂きたい。又、I C T等の活用により、連携をより強固なものにして頂きたい。 ○小中連携で専門性の高い中学校の音楽・美術講師を小学校に派遣することは、小学校の教科制にも通じる取組で、小学校の音楽・美術教育の質を高めることになるとともに小学校教員の多忙化の緩和にもつながり、上手く運用されていると思います。

目 標	生涯学習の振興
成果・課題	(1) 二十歳のつどい：社会教育総務費（244） 笠置町、和束町及び南山城村の将来を担う20歳を迎える人を祝福するとともに、大人としての権利と義務について自覚を持つよう啓発した。 (2) 成人教育 大人も wakuwork 体験事業（連合） 成人を対象にした様々な体験活動の機会を提供し、充実した余暇や退職後の趣味を見つけるきっかけづくりとした。また、3町村の成人を対象とし、広域的な住民の交流を図り、地域の活性化につながった。 ① 包丁の研ぎ方講座〔年1回〕（同日2回実施） ② 初夏の寄せ植え教室〔年1回〕（2回実施） ③ 手づくりパン教室〔年1回〕 ④ 春の編み物体験教室〔年1回〕（2回実施） ⑤ 木工体験教室〔年1回〕 ⑥ そば打ち体験教室〔年1回〕 ⑦ お正月の寄せ植え教室〔年1回〕（2回実施） ⑧ 冬の編み物教室〔年1回〕（2回実施） (3) 成人教育 暮らしのデザイン事業（連合） ① いい夫婦の日記念 ハッピーピアノコンサート〔年1回〕 ② スマホなんでも相談室〔年1回〕 (4) 成人教育 心とカラダの健康づくり事業（連合） 「人生100年時代」を迎え「健康寿命」を伸ばす運動力、食生活、禁煙、睡眠、メンタル等多方面に働きかけ生涯にわたる心身の健康推進、保持を目的とした。 ① ヨガ教室〔年1回〕 ② 太極拳教室〔年1回〕 (5) 女性教育 女性支援事業（連合） 女性学管外研修〔年3回中止〕（※1） 着付け体験教室〔年3回〕※上記女性学管外研修代替事業 (6) 女性教育 女性学講座（12） ① アクセサリー教室〔年1回〕 ② ハーブアロマ体験教室〔年1回〕

成果・課題	(7) 高齢者いきいき事業：社会教育総務費（笠置町 231・和束町 0・南山城村 0） 高齢化率 40%を超える 3 町村において、60 歳以上の世代がいきいきとした明るく健康的な生活を送れるよう、生きがいくりと健康増進を図り、退職後の積極的な社会参加を促すため、あらゆる学習の機会を提供した。 ① 笠置さわやか会〔5 回実施、中止 1 回〕（※ 1） ② 和束町高齢者講座（和束町ふるさと大学）〔中止 2 回〕（※ 1） ③ やまなみ大学〔中止 6 回〕（※ 1） ④ 笠置町健康体操教室〔年 9 回〕 (8) 健康促進事業 健康でいきいきとした生活を実現するために、健康の保持増進と体力の向上を目指したスポーツ活動の機会を提供し、心身のリフレッシュを図るとともに、スポーツを通して地域コミュニティの推進に努めた。 ① 笠置町民歩こう会〔年 1 回〕 ② 南山城村「プール一般開放」〔中止 6 回〕（※ 1） (9) 南山城村社会体育振興会事業 地域コミュニティの充実を目指すとともに、住民の健康の保持増進に努め、家庭や地域の人々と一緒に運動やスポーツに親しむ機会を提供した。 ① 南山城村民歩こう会〔年 2 回中止〕（※ 1） ② 南山城村民ハイキング（南山城村総合型スポーツクラブ共催〔年 1 回中止〕（※ 1） ③ 高山ダム駅伝（南山城村総合型スポーツクラブ共催）〔年 1 回〕 231 名参加 ④ インドアホッケー大会（南山城村総合型スポーツクラブ共催）〔年 1 回中止〕（※ 1） (10) スポーツ推進委員会事業（事業を含む）：保健体育総務費（536） 地域におけるスポーツの振興に努め、大人から子どもまで、誰でも気軽にスポーツを楽しめる機会を提供し、健康の保持増進や地域コミュニティの形成を図った。 ① 歩こう会〔年 1 回〕（※ 2） ② ニュースポーツ交流会〔年 1 回〕 ③ スキー教室〔年 1 回中止〕（※ 1）
-------	---

成果・課題	(11) 和東スポーツクラブ事業 総合型地域スポーツクラブとして、地域におけるスポーツの振興と健康の保持増進、地域コミュニティの充実を図り、だれでも、いつでも、どこでも、スポーツ及び文化的な活動ができる機会を提供した。 ① テニス教室〔年16回〕 ② フットサル教室〔年7回〕 ③ バドミントン教室〔年5回〕 (12) 総合型地域スポーツクラブ事業 南山城お茶っぴクラブ ① ヨガ教室〔年12回〕 ② インドアホッケー教室〔年12回〕 ③ 介護予防教室〔年24回〕 (13) 地域住民スポーツ振興事業 スポーツ大会（活動）を通じて、住民の親睦と体力向上及びスポーツの振興を図り、日々の練習の成果を発揮する機会を提供することができた。 ① 笠置町民ボウリング大会〔年1回〕 ② 笠置町民グラウンドゴルフ大会〔年1回〕 ③ 笠置町民ゲートボール大会〔年1回〕 ④ 和東町民グラウンドゴルフ大会〔年1回〕（雨天中止） ⑤ 和東町民ソフトバレーボール大会〔年1回〕 ⑥ 和東町民ゲートボール大会〔年2回〕 ⑦ 南山城村民ゲートボール大会〔年1回〕 ⑧ 南山城村民グラウンドゴルフ〔年2回〕 ⑨ 南山城村親睦ソフトボール大会〔年1回・雨天のため中止〕 ※スポーツ推進委員委員会事業 課題～少子高齢化に対応した、誰もが気軽に参加できるスポーツ活動の検討 若者や子どものニーズを踏まえた講座、教室、スポーツの取組 ライフスタイルに応じ、手軽にスポーツ・運動に取り組める環境づくり スポーツ指導者の確保・育成 運動で高齢者等の生き甲斐づくりや健康寿命を延ばす
自己評価	A

評価委員の 意 見 等	○3年に及ぶコロナ禍により、社会教育事業は様々な影響が出ていると推察します。人と人の繋がり希薄化、過疎・少子高齢の社会現象によりこれまで通り取組むことが難しい事業があると思われますが、住民ニーズの課題解決に向けた講座・教室の開催と、参加者の裾野を広げていくための工夫をしていただき生涯学習の成果が地域の活性化につながるよう期待しています。 ○少子高齢化が進む東部連合地域において、生涯学習は重要な役割を担うと思います。多種多様な講座、教室の開催が地域の活性化はもとより、町村及び連合の発展に繋がると期待します。 ○「二十歳のつどい」は、18歳成人問題にも配慮し、素晴らしいネーミングだと思います。コロナ禍の中、参加率91%も素晴らしく、創意工夫されていることが感じられます。 ○コロナ禍で開催自体が難しい中、工夫と感染予防対策等を徹底され、数多くの事業を実施できたことに頭が下がる思いです。また、太極拳教室が太極拳のサークル立ち上げにつながったことも、生涯学習の大きな成果だと思います。
------------------------	---

目 標	家庭の教育力の向上
成果・課題	(1) 家庭教育支援基盤構築事業：社会教育総務費（笠置町 216・和東町 55・南山城村 39） 子育ての悩みや不安に対応するため、子育てなどに関する学習機会の提供など、家庭の教育力の向上に向けた総合的な取組を推進し、地域の実態を踏まえた身近な場での交流や相談体制の充実を図った。 ① 笠置町「ほっとサロン」〔年23回、中止1回（※1）〕 ② 笠置町「子育て講座」〔年2回、中止1回〕（※1） ③ 笠置町「おやこ食育教室」〔年2回〕 ④ 南山城村「子育て講座」〔年3回〕 (2) 親子ふれあい事業 核家族化や共働き世帯が増え、家庭内において親子でふれあう機会が減少していることから、製作活動を通して親子がふれあう機会を提供し、自分の手で物を作る喜びや工夫する楽しさを味わってもらい、豊かな感性をはぐくむ環境づくりの支援を行った。 ① 「サンタが街にやってくる」〔年1回〕 ② 親子ふれあい教室「デコ巻き寿司教室」〔年1回〕 ③ 親子ふれあい教室「フラダンス体験教室」〔年1回〕 (3) 読書活動推進事業：社会教育施設費（笠置町 3,533・和東町 4,619・南山城村 4,873） ※ 図書室運営経費を含む。 ボランティアや図書司書による読み聞かせを通して、図書室の活性化を図り、家庭で読書に親しむ機会を提供した。また、コンクールの開催を通して、本を読んで得た感動を頭の中で再現するとともに、そのイメージを自由に絵で再現し、子どもたちの読書力、創造力、表現力を養った。 ① 笠置町図書室「えほんの時間」〔年3回中止〕（※1） ② 笠置町図書室「ブックスタート」〔年2回〕 ③ 和東町図書室「おはなしのじかん」〔年9回〕 ④ 和東町図書室「おはなし会」〔年1回〕 ⑤ 和東町図書室「お話を絵にしよう」〔年1回〕 ⑥ 和東町図書室「ブックスタート」〔年3回〕 ⑦ 南山城村図書室「おはなし会」〔年4回〕 ⑧ 南山城村図書室「えほんの時間」〔中止〕（※1） ⑨ 南山城村図書室「読み聞かせ講座」〔年3回中止〕（※1）

成果・課題	⑩ 南山城村図書室「出張おはなし会」〔年1回中止〕(※1) ⑪ 南山城村図書室「ブックスタート」〔年4回〕 (4) ブックカフェ 子どもの活字離れや本離れが問題視されている反面、電子媒体の発達に伴って「読書会」が密かなブームになっている。そこで、各自が本を持ち寄り、紹介しあい、その内容にまつわる情報や意見をフリートークで楽しみながら、新たな本や様々なジャンルとの出会いを提供した。良書を読み、感動を分け合い、共感することで、3町村の住民が交流し、つながることを目的とした。 ① 春のブックカフェ〔年1回〕 ② 秋のブックカフェ〔年1回〕 ③ 冬のブックカフェ〔年1回〕 課題～家庭教育関連事業における参加者の拡大 親子参加型の図書室事業における参加者の拡大 図書室利用者の拡大
自己評価	A
評価委員の意見等	○教育の基盤となるのはやはり家庭教育です。家庭教育支援では、妊婦から幼児の母親などを対象とした取り組みがシステム化され、各事業を通じて親と地域の人々との交流が活発に行われており、支援体制が充実していると感じます。大切な子どものために全ての地域で積極的な取り組みを期待します。 ○東部広域のみならず、全国的に図書館、図書室の充実が話題になっています。連合においても小規模ながらも連携によって、多くの書籍がより多くの住民に読んで頂けるよう、よろしくお願いします。 ○少子化で利用者が少ないが、全て大切な取組だと思います。地域で子育てする人同士がつながり合える機会も少なく、孤立した子育て環境となることを危惧します。子育て経験の有無に関係なく、事業に関わる人員を多くし、地域社会みんなで子育てを応援できる仕組み作りをお願いします。

目 標	地域の教育力の向上
成果・課題	(1) 笠置町サークル連絡会事業 住民が優れた芸術文化に触れることにより、豊かな人間性をはぐくみ、地域における文化活動の促進と文化団体の育成に努めるとともに、地域間交流の促進に努め、日々の練習や活動の成果を発揮する場を提供できた。 ① いきいきふれあいフェスタ〔年1回〕 (2) 和束町各種サークル事業（和束町文化協会） 和束町における文化活動の促進とサークルの育成に努めるとともに、サークル間の活発な交流を進め、日々の練習や活動の成果を発表する場を提供した。 ① サークル活動発表会〔年1回中止〕（※1） ② 文化サークル意見交換会〔年2回〕（※3） (3) 南山城村文化協会事業 南山城村文化協会と連携し、地域における文化活動の促進と文化団体の育成に努めるとともに、地域間の活発な文化交流を進め、日々の練習や活動の成果を発揮する場を提供できた。 ① 生涯学習フォーラム「文化のつどい」〔年1回〕 ② 文化ツアー〔年1回中止〕（※1） (4) 地域交流事業：社会教育総務費 住民が自らの文化活動を発表したり、新たな芸術・文化に触れることで、地域における文化活動の推進と3町村の文化の交流を図る。事業は、社会教育委員が主体となり、地域住民が参加・参画する事業を企画・運営することで、3町村の地域交流と地域社会の再生を考える機会とする予定であった。 ① 宵待ち隣町の宵涼み会〔年1回中止〕（※1） (5) 地域交流活性化支援事業：社会教育総務費（554） 地域における文化活動の促進と地域住民の交流による地域の活性化を図った。 ① 和束町「生け花教室」〔年10回〕 (6) 伝統文化伝承事業：社会教育総務費（146） 日本の伝統文化を伝承する機会を提供し、世代間交流を通して地域の活性化を図り、ふるさと文化の理解と継承を図った。 ① 南山城村「親と子の茶道教室」〔年8回〕 ② 和束町「親と子の茶道教室」〔年3回〕 ③ 陶芸教室〔年1回〕

成果・課題	(7) ふるさと文化学習事業 管内の文化財や歴史に焦点をあてた歴史講座を開催し、「ふるさと学習」をすることで、ふるさとを大切に思う気持ちを養い、文化財の保護について改めて考える機会となった。 ① ふるさと歴史講座〔年1回〕 ② 定住自立圏連携事業講演会 (8) 文化財保護委員会：文化財保護費（169） 管内の文化財の指定、解除及び保存並びに活用に関し、相楽東部広域連合教育委員会の諮問に答え、同教育委員会に意見を具申するため必要な調査研究を行った。 ① 会議、研修会〔年3回〕 ② 3町村文化財視察交流会〔年1回〕 ③ 相楽東部広域連合指定文化財〔1点（南山城村）〕 (9) 和東町史編さん事業：文化財保護費（25,703） 新たな視点で和東町の歴史を明らかにするとともに、町民の郷土に対する理解と関心を深め、今後の魅力あるまちづくりに資するものとした。また、郷土に関する有形・無形の歴史資料を整理、保存することにより、永く後世に継承し、その活用を図った。 ① 和東町史編さん委員会〔年1回〕 ② 和東町史編集委員会〔年2回、内1回リモート開催〕（※3） ③ 歴史講演会〔年1回〕 ④ 古文書講座〔年3回〕 ⑤ 歴史講習・研修会（教師対象）〔1回〕 ⑥ 町史編さんだより〔月1回〕 ⑦ 写真集・報告書発行（全戸配布） (10) 広域連合設立後に誕生したサークル 笠置町：フラダンス・パッチワーク・水彩画・カメラ・手芸・ メンズキッチン・一筆画 和東町：パン・手芸・英会話・園芸・一筆画 ・太極拳（令和4年度） 南山城村：園芸・読書・手芸 (11) 生涯学習サポーター3名登録〔登録者数12名〕 (12) 生涯学習情報誌 ハーモニー発刊 春・夏・秋冬の年3回
-------	---

成果・課題	課題～文化協会・サークル連絡会の活性化と新たな枠組み サークルの活性化を図るためのリーダーの育成 新たな文化活動のニーズの掘り起こしと支援の在り方 和東町史編さん事業～住民参加の推進（特に若いファミリー層） 町民ボランティアの確保 地域人材の発掘及び育成 広域が抱える交通弱者に対応する、SNS、ICTなどを積極的に活用した環境整備 伝統文化・文化財の情報発信
自己評価	A
評価委員の意見等	○文化協会、サークル連絡会の活性化と、新たな枠組み作りを推進していただきたい。ICTの活用も含め、3町村の交流がさらに推進されることを望みます。 ○広域3町村が個々の特色に合った独自の活動を展開されている事は、素晴らしいと思います。その活動を、3町村の交流に役立てておられる事、今後の活動に期待します。 ○課題に挙がっている「広域が抱える交通弱者に対応する、SNS、ICTなどを積極的に活用した環境整備」は確かに必要だと思います。しかし、交通弱者であり、ICTなどにも慣れていないのも高齢者です。支援者の存在やボランティアの活用、近くの公民館で視聴できるなど、高齢者に対する配慮や手立てをお願いします。

目 標	子どもへの支援の充実
成果・課題	(1) 子育て応援事業：社会教育総務費（184） 子どもの発達段階に応じた適切な家庭教育を進めるため、保育所や学校とは違った学習機会を提供し、母親以外の保護者の育児参加を積極的に促し、家庭教育の基盤づくりを図った。 ① 和束町「子育て講座」〔年1回〕 ② 南山城村「子育て講座」〔年1回〕 ③ 笠置町「子育て講座」〔年1回〕 (2) 児童虐待防止等の取組 児童福祉法第25条ノ2第1項の規定に基づき、要保護児童の早期発見とその適切な保護を図るため、児童虐待等に関する重要事項を審議した。 要保護児童対策地域協議会会議〔年5回〕 (3) 青少年育成推進事業：社会教育総務費（笠置町 305・和束町 250・南山城村 233） 青少年育成育成委員会（協議会）と連携し、スポーツ活動や豊かな体験活動を通して、異年齢交流や地域の人々と交流しながら、健康増進やコミュニティ能力の形成など、青少年の健全な育成を図った。 【笠置町青少年育成委員会事業】 ① 小学生ソフトボール教室・大会〔中止〕（※4） ② 青少年野外活動〔年1回〕 ③ 冬の創作活動〔年1回〕 ④ 青少年育成該当啓発活動〔年1回〕 ⑤ 非行防止町内巡回パトロール〔年3回〕 【和束町青少年育成委員会事業】 ① 小学生ソフトボール教室・大会〔中止〕（※4） ② 少年の主張大会〔年1回〕 ③ 青少年育成啓発活動〔年1回〕 【南山城村青少年育成協議会事業】 ① 小学生ソフトボール教室・大会〔中止〕（※4） ② 青少年の主張大会〔年1回〕 ③ 青少年育成研修会〔年1回〕 ④ 非行防止村内巡回パトロール〔年2回〕 ⑤ 非行防止各地区巡回パトロール〔年2回〕

成果・課題	【南山城村子供会後援会連絡協議会事業】 ① ドッジビー大会〔年１回〕 ② 小学生卓球大会〔年１回中止〕（※４） 課題～子育てを応援、支援する環境整備と新たな体制づくり 青少年育成委員会の新たな枠組み
自己評価	A
評価委員の意見等	○子育て講座の実施、青少年の育成事業をはじめ、課題を有する子どもの相談機会などに取り組んでもらっています。今後は、子どもたちが参画できる事業の組み立てなどの検討をお願いします。 ○小学生ソフトボール教室・大会の中止が残念です。ここ数年のコロナ禍、児童数の減少等、要因は多々あると思いますが今後、形を変えてでも何かスポーツ活動が出来る事を望みます。 ○少子化に伴い、町村対抗の大会ができていく状況にあり、連合で合同練習（マイクロバスでの送迎も含め）の機会を数回設け、その上でチームを結成して大会に臨むなど、検討をお願いします。

目 標	人権教育の推進
成果・課題	(1) 笠置町人権教育事業：社会教育総務費（123） ※ 笠置町同和教育推進協議会事業を含む。 笠置町内における人権・同和教育の推進を図るため、研修機会の提供及び委員等の資質向上に向けた取組を行った。 ① 委員研修会兼町民公開講座〔年3回、中止1回〕（※1） ② 笠置町民人権学習公開講座〔年1回〕 ③ 委員管外研修〔年1回〕 ④ 人権週間等街頭啓発活動〔年2回〕 ⑤ 人権啓発パネル展、子どもの人権作品展〔年1回〕 (2) 和束町人権教育事業：社会教育総務費（859） ※ 和束町人権教育推進協議会事業を含む。 あらゆる人権問題について正しい理解と認識を深めるため、委員や町民を対象とした研修会や様々な啓発活動を行い、明るいまちづくりを進めるために一人ひとりの人権意識の高揚を図った。 ① 和束町民人権教育研修会〔年1回〕 ② 人権週間街頭啓発活動〔年1回〕 ③ 第21回和束町人権フェスティバルでの啓発物品配布 ④ 人権作文集「炎」の発刊 (3) 人権啓発事業 同和問題をはじめ、あらゆる人権が尊重されるまちづくりを推進するため、研修会や街頭啓発などの活動を通して、広く人権意識の向上に取り組んだ。 ① 和束町人権教育研究会新会員研修会〔年1回〕 ② 東部ブロック人権教育研究会新会員研修会〔年1回〕 ③ 和束町人権教育研修会参加〔年1回〕 ④ 南山城村人権教育研修会参加〔年1回中止〕（※1） ⑤ 笠置町解放文化祭参加〔年1回〕 ⑥ 和束町人権を考える集い参加〔年1回〕 ⑦ 和束町人権フェスティバル参加〔年1回〕 (4) 障がい者支援事業 いきいきとした生活が送れるよう、様々な学習機会の提供と自立支援を行った。 ① 社会見学〔年1回〕 ② 園芸教室〔年1回〕

成果・課題	課題～人権教育等研修会参加者の固定化 研修会等の時代に即した創意工夫と広報の在り方 児童・生徒を対象とした学習会の実施
自己評価	A
評価委員の意見等	○各町村で人権問題の学習会が行われていますが、多様化している人権問題を多く学べる機会を得られるように他町村にも積極的に呼びかけ、交流しながら学ぶことができないだろうか。また、参加者が固定化される傾向が気になります。全ての人に関係する人権について、幅広い層の参加を得られるよう内容や広報を工夫してほしいと思います。 ○近年の人権問題は以前と比べ、多種多様な形で発生しています。 今後、発生する新しい形の人権問題を見据えた研修、学習会を開催されるよう望みます。 ○障がい者対象事業だけでなく、他の事業にも障がい者が参加できる体制や支援を考え、要項等にそれを明記してほしいと思います。全ての事業に参加でき、多くの学習機会を得られるよう、さらに工夫されることを望みます。

(2) コロナ禍における取組

① 学校教育課

- 1 入学式・卒業式 ※内容、出席者、時間等の見直し及び感染症対策を講じて実施
- 2 運動会・体育大会 ※内容、時間等の見直し及び感染症対策を講じて実施
- 3 修学旅行 ※日程、行先、内容等を見直し及び感染症対策を講じて実施
- 4 臨海学習 ※日程を変更し、感染症対策を講じて実施
- 5 ICT機器活用 ※1人1台配備された端末の持ち帰り
- 6 スクールサポートスタッフ配置 ※児童生徒の日々の健康管理等を補助、校内の消毒等を補助
- 7 児童生徒の体調管理 ※体温、体調確認
- 8 校内におけるトイレ・手洗い場の清掃、給食時・あと片付けについて対策を講じる。
- 9 校内の消毒 ※児童生徒が接触する箇所等の清掃、アルコール消毒

できない理由を探すのではなく、その時その時に児童生徒にとって必要な学びの場は何か考え、その学びの場で身に付けるべき力が付けられるようにするため、各校の実態に合わせて、様々な取組を実施することができた。また、その中で教職員はもとより児童生徒のICTを活用する能力や、様々な事象を自分事として捉え、活動していこうとする心情を育てることができた。

②生涯学習課

- ・手指の消毒、換気、ソーシャルディスタンス等感染症対策を講じ実施
- ・事業の代替、リモート開催

- 1 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策
消毒液（手指用・対物用）
- 2 地域学校協働活動推進事業

笠置地域学校協働本部	1 4 回
和東地域学校協働本部	4 4 回
南山城地域学校協働本部	1 9 回
- 3 京のまなび教室推進事業

笠置町	4 1 回
和東町	5 回
南山城村	1 2 回
3 教室合同事業	5 回
- 4 国際化推進事業

大人の英会話教室（和東町）	1 6 回
大人の英会話教室（笠置町・南山城村）	1 9 回（中止 1 回積雪のため）
- 5 二十歳のつどい
規模の縮小、来賓の人数制限などを行い実施
対象者 4 4 名中 4 0 名の出席（出席率 9 0 %）
- 6 心とカラダの健康づくり事業
和東町に太極拳サークル（流（る）の会）が誕生 3 回
- 7 地域交流活性化支援事業
和東町「生け花教室」 1 0 回
- 8 伝統文化伝承事業
南山城村「親と子の茶道教室」 8 回
- 9 文化財保護委員会
相楽東部広域連合指定文化財の指定に向け協議
・有形文化財（石造物） 長谷形十一面観音摩崖仏（1 体） 南山城村
- 10 大人も wakuwork 体験事業 1 4 回
- 11 暮らしのデザイン事業（連合） 2 回
- 12 女性支援事業（連合） 3 回
- 13 女性学講座 2 回

◎コロナ禍において実行できなかった取組

理由

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策上、事業実施が困難と判断
- ・住民（参加希望者）の申込自粛

1 青少年育成推進事業

笠置町・和束町・南山城村のソフトボール教室・大会（相楽小学生ソフトボール大会の中止による）

2 高齢者いきいき事業

和束町高齢者講座（和束町ふるさと大学）
やまなみ大学の公開講座

3 健康促進事業、南山城村社会体育振興会事業、スポーツ推進委員会事業

ハイキング、子どものスポーツ交流会（代替事業 歩こう会実施）、スキー教室

4 地域交流事業

宵待ち隣町の宵涼み会（代替事業）社会教育委員活動パネル展示実施

5 女性教育事業

女性学講座（管外研修）〔会食のため中止、年3回〕（代替事業 着付け体験教室
3回シリーズで実施）